

街並みテクテク No. 23 月島駅～門前仲町駅 (2026-2-15)

参加者：碓貴臣、岸敦夫・美智代(夫妻)、佐熊範和、黛政男、木村芳一(敬称略；計6名)

行程：月島駅～門前仲町駅 約8km

月島駅→住吉神社→佃公園→清澄庭園→深川江戸資料館→富岡八幡宮→門前仲町駅

・暖かな日差しの中、まず佃島の住吉神社を参拝しました。徳川時代に大阪から移住した漁師たちが故郷の住吉大社の分神霊を祭祀した神社です。

・清澄庭園は岩崎弥太郎が買収し、回遊式林泉庭園として整備されたものです。数多くの名石(伊予青石、紀州青石、伊豆石、生駒石など)が配置されているのが特徴で、天気の良いこともあり、気持ちの良い景観を楽しむことができました。

・深川江戸資料館は、深川佐賀町の町並みを再現した展示が主な内容で、長屋(船宿の船頭、三味線の師匠、木場の木挽き職人、棒手振りなどの住人用)、火の見櫓、井戸端を中心に、当時の庶民の生活が感じられるようになっていました。係員が懇切丁寧に、当時の質素な生活振りを解説してくれました。

・富岡八幡宮は来年、ご鎮座400年を迎える歴史ある八幡宮です。神輿庫には2基の黄金の神輿(各重量：4.5ton、2ton)が飾られており、前者はさすがに重く、一度しか担がれたことがないとのこと。また江戸勸進相撲発祥の神社で、横綱、大関等の力士碑が立てられていました。

(木村芳一)



月島駅にて



佃小橋から北方向を見た景観(近代的高層ビルが林立)



住吉神社



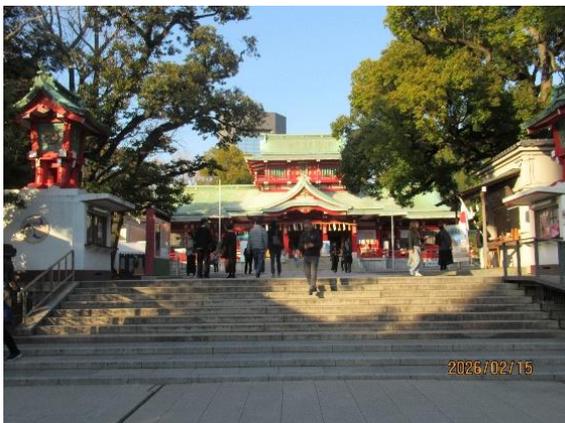
数少なくなった、佃煮を商う店



清澄庭園の景観



深川江戸資料館の内部



江戸最大の八幡宮であった富岡八幡宮



横綱力士碑